



一般社団法人日本物流団体連合会
Japan Association for Logistics and Transport

News Release

〒100-0013
東京都千代田区霞が関3丁目3番3号
全日通霞が関ビル5階
TEL:03-3593-0139
FAX:03-3593-0138
URL:www.butsuryu.or.jp

令和8年3月10日

令和7年度 第2回 人材育成・広報委員会を開催

～物流業界の社会的価値向上に向け、次年度の活動計画を承認～

(一社)日本物流団体連合会(以下、物流連)は、3月5日(木)、全日通霞が関ビル(東京都千代田区)にて「令和7年度 第2回 人材育成・広報委員会」を開催いたしました(委員長:赤間 立也 氏/NIPPON EXPRESS ホールディングス株式会社 専務執行役員)。

本委員会は、物流業界の社会的認知度向上を目的に「広報」と「人材確保」の二軸で活動を展開しています。当日は、令和7年度の活動報告および令和8年度の活動計画について審議が行われ、原案通り承認されました。

■ 赤間委員長による挨拶(要旨)

冒頭、赤間委員長は「労働環境の整備と並行して、物流の価値を正しく発信し、社会的なイメージを向上させることが不可欠である。あらゆるステークホルダーから『理解』と『共感』を得る戦略的な広報を展開することで、初めて『ここで働きたい』と願う人材の確保に繋がる」と述べ、業界全体の価値向上に向けた活動強化を打ち出しました。

■ 令和7年度 下期活動報告(主な実績)

▼ロジスティクスPRグループ「物流いいところみつけ隊」:

・会員企業27社49名が参画し、若年層に向けた採用・魅力発信施策を検討・実施。

▼物流業界合同説明会:

・オンラインおよび対面で計4回開催。大学生290名に対し業界の魅力を訴求。

▼大学寄附講座(横浜国立大学):

・会員企業役員等による全14回の講義を実施。履修登録者数83名。

▼物流見学ネットワーク:

・計17回実施、合計802名の学生(小・中・高・大)が物流施設を見学。

▼活躍する女性の紹介：

- ・会報やWEB サイトにて、現場で活躍する女性社員（2社4名）の取り組みを紹介。

■ 令和8年度 年間活動計画（主な予定）

▼広報活動の深化：

- ・物流企業が創出する「価値（バリュー）」を言語化し、社会的魅力度の刷新を図る。

▼人材確保施策の拡充：

- ・「物流業界研究セミナー（6～7月／11回）」「物流業界合同説明会（12～2月／12回）」の開催。
- ・女性、外国人、障がい者など多様な人材が活躍できる業界としての情報発信。

▼教育機関との連携強化：

- ・大学寄附講座の拡大（青山学院大、東京都立大、横浜国立大、法政大の4校、計600名を予定）。
- ・中央大学との連携による、語学学習と物流業務を紐付けた新たなキャリア教育の実施。
- ・中学生の職場体験受け入れ（11月）による、早期のキャリア形成支援。

物流連は、本委員会での決定に基づき、令和8年度も物流業界の持続的な成長を支える「魅力ある業界づくり」を強力に推進してまいります。



議事を進める赤間委員長



委員会全体風景

以上
担当：伊達